

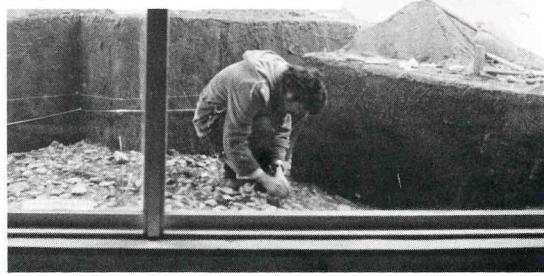
下里本邑遺跡公園



平安時代の竪穴住居跡を示した花壇と説明板



◀館全貌



▼館内部

▲下里本邑遺跡館



▲市立民具保存展示館

○下里本邑遺跡公園（東京都指定史跡）

場所：野火止三丁目（下里第2住宅内）

下里本邑遺跡は、東京都住宅供給公社下里第2住宅建設に伴う発掘調査（1978、1981年）で、今から約25,000年前～平安時代まで続く長い歴史をもった複合遺跡であることがわかりました。そして、黒目川左岸沿いの高台から動物の舌のような形で張り出した「本邑台地」を中心とした約8,000m²の範囲が遺跡公園として保存されました。公園内には、原始・古代の“むら”を形どって植えられた木々、先土器・縄文・弥生・平安各時代の生活跡の場所を示した花壇や説明板がつくられています。

○下里本邑遺跡館（下里本邑遺跡公園内）

黒目川の川岸で発見された、河原で縄文時代早期（今から約8,000年前）の人々が、火をたいたり石器をつくりたした場所に建てられたもの。（約2mの盛土をして埋没保存した上）復原した発掘現場や土器・石器などが透明ガラス越しに、屋外から見学できるようになっています。

○民具保存展示館

場所：野火止三丁目（本村小学校体育館東隣り）

旧本村学童保育所を改修し、市民の方々から寄贈や寄託いただいた、市内で使われていた民具類を保存・整理し、そのうちの代表的なものを展示したところです。

館内は大きく農具・日常生活具・養蚕具の三列に分けて展示されています。

○市が貸し出している文化財

●先土器時代石器9点（多聞寺前遺跡出土）

札幌学院大学考古学資料展示室

北海道江別市文京台11

○昭61年度、市に文化財を寄贈下さった方（敬称略）

●「古式時計」大竹 ハマ

旧 中央町三丁目2-3

現 福島県須賀川市字四戸内50

●「釜」茅野 久勝

前沢三丁目1-21

●「縄文式土器・石器」多田 治三郎

小山二丁目7-24

※詳細は、市役所73-5111内線343まで

編集 東久留米市教育委員会

社会教育部社会教育課

東久留米市 昭和62年3月 第3号

くるめの文化財

昭和62年3月

第3号

東久留米市教育委員会

・・・東久留米市文化財施設案内・・・



▲新山遺跡資料展示室

○展示室内の想像画

食べものをさがすこどもたち▶

近くの雑木林へ、お母さんや子どもたちが、木の実や山イモ、木のこなどをさがしにいっているところ。



◀お父さんたちの
てがら話し

その日の狩りの様子を、村のみんなに聞かせます。夕食の楽しいひととき。



▲柄鏡形住居跡のみれる屋外施設

○新山遺跡資料展示室

場所：下里小学校内（下里三丁目）

学校建設に伴って発掘調査された新山遺跡から出土した土器や石器を校内の一室に展示しています。

新山遺跡は、大きな“縄文むら”（約4,000年前）の跡で、いろいろなナゾを秘めた柄鏡形住居の他、墓やお祈りをした場所などが発見されました。そして隣接する下里中学校（都指定史跡約3,300m²）の校庭の一角には柄鏡形住居が見られる屋外展示施設もあります。

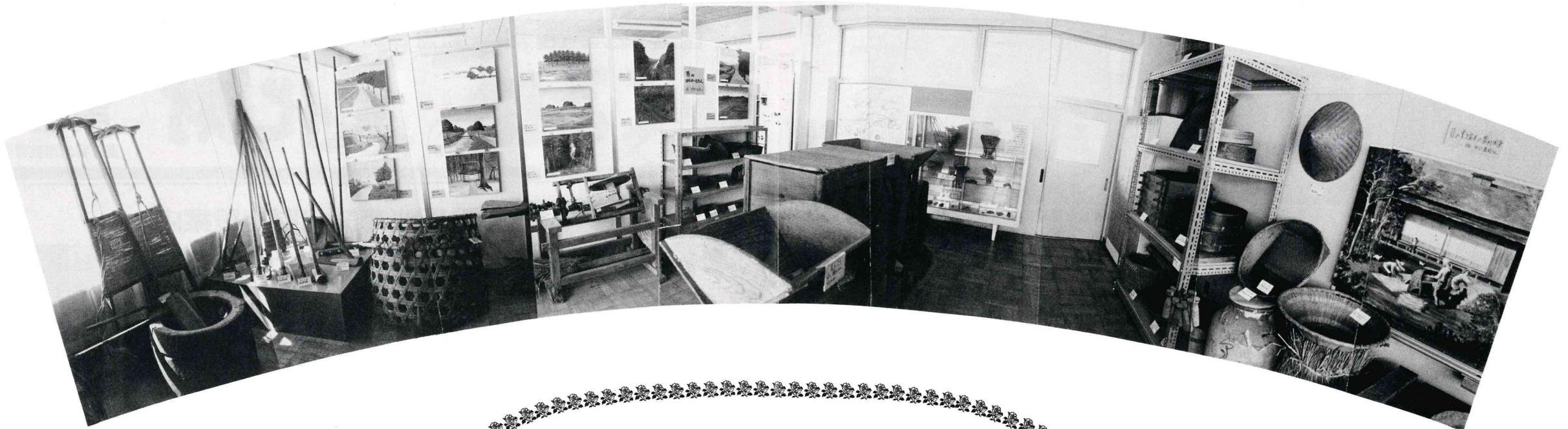
○小山台遺跡公園

場所：小山一丁目10

日当りのよい南向きの台地上約4,400m²を市が遺跡公園として整備しました。縄文時代中期のこの遺跡から市内が一望できます。



▲小山台遺跡公園（南から）



市立第四小学校内 郷土資料展示室

○第四小学校内郷土資料展示室

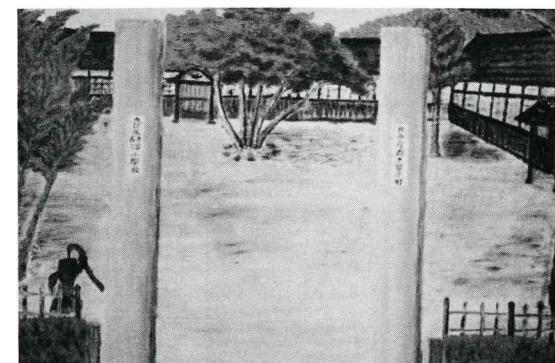
市内で農業を営む岡野誠重さんから寄贈していただいた、農具類を中心に展示したもの。いずれも、土地を愛し続けた岡野さんが、かつて使っていたものばかりです。岡野さんは、そうした道具を、長い間大切に保存していました。

今では使われなくなってしまった、珍しいこうした貴重な農具類は、私達に「人間が歩んできた歴史」を教え、ふるさと“くるめ”的の姿について考えさせてくれます。

現在市にある文化財施設は、いずれも市の西部地区に片寄る傾向をもって設けられています。そのため、全市的に文化財について親しみをもち、考える場をつくるため、市の東部地区にも文化財施設を望む声が出ていたこともあり、市教育委員会では、小学校の余裕教室を利用して、郷土の歴史が学習できるような郷土資料展示室をつくることを計画したのです。

この第四小学校内につくった郷土資料展示室は、日本の歴史を学習する小学校の子どもたちが、郷土資料を実際に見、身近なものと感ずることで、ふるさとの生きた歴史を勉強できる場としてつくられました。

▼岡野さんの描いた油絵



▲村立尋常高等学校(今の第一小学校・大正15年)

○岡野誠重さんからの寄贈・寄託品目録

〈衣〉 かぶりもの すげ笠
〈食〉

炊事用具・飲食器

鍋、鍋ふた、ざる、ほうろく、ほうろくぶた、おたま、大釜、鉄びん、お鉢かご他

嗜好品用具

たばこぼん

〈住〉

家具・調度 はえとり、つりあんどん
屋根ふき用具 かやそろえ

〈農耕〉

耕作・管理用具

各種鋤類、ふり込み、ならし棒、田うない、四本マンガ他

収穫・調整用具

ノコギリガマ、脱穀機、唐箕、万石、箕、千歯こき、千歯こき台、くるり棒、野菜かご他

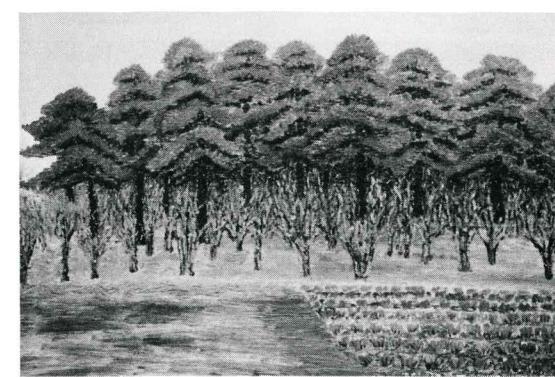
〈交通・運輸〉

運搬具

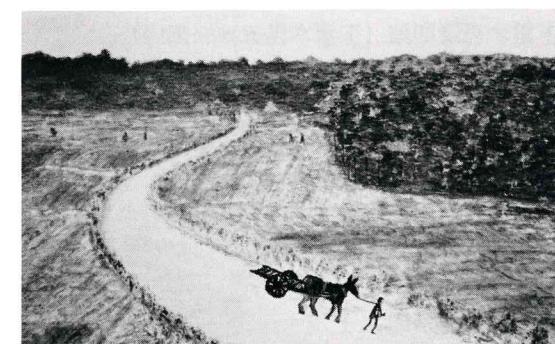
しょいこ、大八車

〈絵画・写真〉

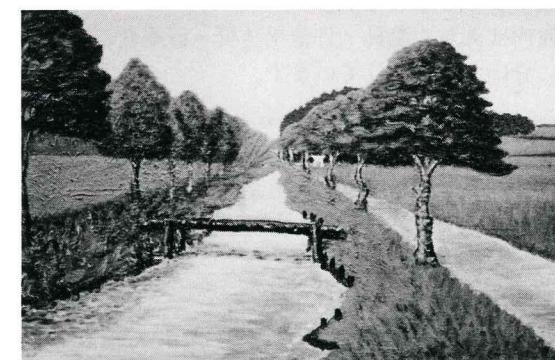
寄託者自筆の絵画、写真



▲神山堂坂上(今の上の原団地・昭15年)



神明山の原(今の福社会館前・昭15年)



弁財天前 黒目川(今の門前大橋付近・昭10年)